

生まれる前～0歳頃におすすめの絵本



いない いない ばあ

にやあにや、くまちゃん、こんこんぎつね…かわいい動物たちが次々と「いないいないばあ」と笑いかけてきます。あかちゃんと一緒に遊んでみませんか？ きっとお気に入りの1冊になりますよ。

松谷 みよ子 / 文 瀬川 康男 / 絵 (童心社)



がたん ごとん がたん ごとん

がたんごとんがたんごとんと、列車が走ります。お客さんは、ほ乳瓶やカップやスプーンたち。さて、どこへ行くのでしょうか？あかちゃんは繰り返す言葉が大好きです。リズム良く読んであげましょう。

安西水丸 / 作 (福音館書店)



ととけっこう よが あけた (わらべうたえほん)

「ととけっこう よが あけた ○○○ おきてきな」というわらべうたにのせて、親どりがいろいろな動物を起こしていきます。あかちゃんにやさしく歌ってあげましょう。

こばやしえみこ / 案 ましませつこ / 絵 (こぐま社)



きゅっきゅっきゅ

スープをこぼしてしまったぬいぐるみのお友だちを、あかちゃんがきゅっきゅっきゅとふいてあげます。ご飯のときは、この絵本のように、あかちゃんのお口をふいてあげましょう。きっと喜びます。

林明子 / 作 (福音館書店)



くだもの

ページいっぱい描かれたすいか、もも、ぶどう…。みずみずしい果物の絵は本物のよう。「さあどうぞ」とすすめられると思わず食べたくなってしまいます。あかちゃんと一緒に、もぐもぐと遊んでください。

平山和子 / 作 (福音館書店)



くっついた

離れている2ひきの動物が、ページをめくるとくっついた！最後は、おかあさんと子ども、おとうさんも一緒にくっついた！ほっぺとほっぺをくっつけて、家族みんなが幸せになる絵本です。

三浦太郎 / 作 (こぐま社)



じゃあじゃあびりびり

「じどうしゃ ぶーぶーぶーぶー」「いぬ わんわんわんわん」「らっぱ ぶっぶっぶー」。ページをめくるときにいろいろな音に出会えます。はっきりした絵とわかりやすい言葉、あかちゃんの好きなものがそろっています。

まついのりこ / 作 (偕成社)



ここよ ここよ

「どこにいるの？」と聞くと、「ここよここよ」とあかちゃんが出てきます。「どこにいるの？」と問いかけるページには、必ずあかちゃんが少し見えています。隠れているあかちゃんと一緒に探すのも楽しいですね。

かんざわとしこ / 文 やぶうちまさゆき / 絵 (福音館書店)



おつきさまこんばんは

まん丸の大きなお月様が夜の空に上がってきました。ところが雲さんがお月様を隠してしまい、お月様は泣きそうです。最後がどうなるかわかっていても、あかちゃんは喜びます。何度も読んであげてくださいね。

林明子 / 作 (福音館書店)



もう おきるかな？

動物の親子が寝ています。「もうおきるかな？」とページをめくると「あー、おきた！」のびをしたりあくびをしたり、表情豊かに起き上がります。はっきりした絵があかちゃんの目にもわかりやすい絵本です。

まつのまさこ / 文 やぶうちまさゆき / 絵 (福音館書店)

お誕生日をむかえたら おすすめの絵本

どうぶつのおかあさん



どうぶつのおかあさん

動物のお母さんが、口にくわえたり、おなかの袋に入れたりして、子どもたちを運びます。鼻で押して歩かせるのはお母さん象。画面いっぱいのリアルな絵とともに楽しみましょう。

小森厚 / 作 藪内正幸 / 絵 (福音館書店)

がちやがちや どんどん



がちやがちや どんどん

子どもは音にとっても敏感です。「がちやがちや どんどんかーんかーん」いろいろな音を、単純な形と鮮やかな色使いで描いた絵本です。小さなお子さんも楽しめます。

元永定正 / 作 (福音館書店)

のせて のせて



のせて のせて

まこちゃんの運転する自動車に、「のせてのせて」と動物たちが手をあげます。うさぎにくま、ねずみのお母さんと子ねずみたち。みんなを乗せたまこちゃんの自動車が走ります。「さあ、いくぞ、びゅーん」

松谷みよ子 / 文 東光寺啓 / 絵 (童心社)

きんぎょが にげた



きんぎょが にげた

カーテン、花、おもちゃ…あちらこちらに紛れ込んだきんぎょを、「どこににげた」と探します。鮮やかな絵も楽しく、指差しができるようになったら親子で遊べる1冊です。

五味太郎 / 作 / 絵 (福音館書店)

しろくまちゃんのほっとけーき

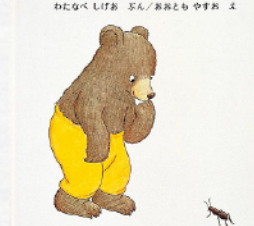


しろくまちゃんのほっとけーき

しろくまちゃんがホットケーキを作ります。「ぼたあん だろだろ ぴちぴちぴち やけたかな」「まあだまだ」おいしそうに焼けていく場面に、思わず引き込まれます。

わかやまけん / 作 (こぐま社)

こんにちは



こんにちは

「おはなさんこんにちは」「すずめさんこんにちは」出会うみんなに呼びかけるくまくん。最後はお父さんに抱っこで「こんにちは」と言ってもらって大満足。言葉でふれあうことの喜びが伝わります。

わたなべしげお / 作 おおともやすお / 絵 (福音館書店)

もこもこもこ



もこもこもこ

しーんとした大地から、もこもこもこと大きくなったものは…。色鮮やかな絵とともにリズムカルな言葉が、子どもをくぎづけにしてくれます。不思議な世界を親子で楽しんでください。

谷川俊太郎 / 作 元永定正 / 絵 (文研出版)



だれかしら

誕生日、「とんとんとん」とドアをたたいて次々にお友だちがやってきました。ドアののぞき窓から少しだけ見えるお友だちはだれかしら？わくわく想像がふくらみます。

多田ヒロシ / 作 / 絵 (文化出版局)

おさじさん



おさじさん

うさぎのぼうやのところに、おさじさんがやってきました。頼もしいおさじさんは熱いおかゆも平気。お口に運んでもらって「ああ おいしい」と笑顔があふれます。リズムカルな言葉が心地良く響きます。

松谷みよ子 / 作 東光寺啓 / 絵 (童心社)

ぶーぶー じどうしゃ



ぶーぶー じどうしゃ

いろいろな自動車がページいっぱいに描かれています。「ぶーぶー」「うーうー」などの擬音が子どもは大好き。本物の迫力が伝わる、しかも温かみのある絵も魅力です。

山本忠敬 / 作 / 絵 (福音館書店)

おはよう



おはよう

朝です。おひさまが目をさまし、雲のおふとんをぬいで大あくび。歯をみがいて顔を洗ったら、元気に「おはよう」とみんなを照らします。1日を心地良く、楽しくスタートさせてくれる絵本です。

なががわりえこ / 作 やまわきゆりこ / 絵 (گرانمما社)